



健康増進課
 ☎786-1855
 FAX 786-0096

健康ステーション
 Health Station

こどもの健康診査



種別	とき	ところ	受付時間	内容
4か月児健診	11月10日(金)	保健センター	13:15~14:10	診察、身体計測、育児相談、離乳食相談 持ち物 母子健康手帳、健診票、バスタオル
7か月児・10か月児相談	〈高崎線東側〉 11月7日(火) 12月5日(火)	総合福祉センター 2階児童館	9:30~10:30	保健師による身体観察、身体計測 ※対象児は、7か月児と10か月児です。 高崎線を挟んで、東側は総合福祉センター、西側は保健センターで行います。 その他、電話にてご相談ください。 持ち物 母子健康手帳、バスタオル
	〈高崎線西側〉 11月13日(月) 12月11日(月)	保健センター		
1歳6か月児健診 (個別通知あり)	11月22日(水)	総合福祉センター 2階児童館	13:15~14:10	内科・歯科診察、歯科指導、身体計測、育児・発達・幼児食相談 持ち物 母子健康手帳、問診票、バスタオル
3歳3か月児健診 (個別通知あり)	11月17日(金)	保健センター	13:15~14:10	内科・歯科診察、身体計測、育児・発達・幼児食相談、検尿 持ち物 母子健康手帳、問診票
フッ素塗布 (※有料)	11月27日(月) 12月25日(月)		1回目 13:30~14:00 2回目以降 14:00~14:30	1歳から就学前まで、6か月ごとに塗布します。 持ち物 母子健康手帳 費用 1,430円(税込) 現金のみ 問合せ ☎口腔保健センター(北足立歯科医師会) ☎048-596-0275

母子健康相談



種別	とき	ところ	予約締切	対象および内容	定員
マタニティクラス 《要予約》*1	令和6年 1月11日(木) 14:00~16:00	保健センター	令和6年 1月4日(木)まで	対象 妊娠16~32週の妊婦 プレママカフェ：交流会、妊娠中の栄養のとり方などの話 持ち物 母子健康手帳、筆記用具	6人
	令和6年 1月15日(月) 13:30~16:00		令和6年 1月9日(火)まで	対象 妊娠20~34週の妊婦 出産準備クラス：妊娠経過から出産の話、安産体操、交流会 持ち物 母子健康手帳、筆記用具、飲み物	10人
パパママ体験クラス 《要予約》*1	12月2日(土) 10:00~12:00		11月24日(金)まで	対象 妊娠28~34週の妊婦と夫 沐浴(お風呂)の実習、新生児の保育、夫の妊婦体験 持ち物 母子健康手帳、筆記用具、手拭きタオル	9組

(注意)・母子健康相談については、託児はありません。
 ・講義内容についての動画・写真撮影は、ご遠慮ください。
 *1) 定員になり次第締め切りです。

おとなの健康相談



種別	とき	ところ	受付時間	対象および内容
お立ち寄り健康相談 3p ちょっと気軽に	11月14日(火)	保健センター	9:30~11:00	対象 成人 内容 血圧測定、生活習慣病予防・バランスの良い食事のとり方などの相談 ※気軽にお立ち寄りください！ ※奇数月のみの開催になります。
家族のつどい	11月30日(木)		14:00~16:00	対象 統合失調症の疾患を持つ患者の家族 内容 統合失調症の疾患を持つ患者の家族が悩みを語り合い、気持ちを分かち合う会です。

※保健センターの駐車場は数に限りがありますので、ご了承ください。

健康ステーション

いっしょにDOですか

まちの話題

今年度、最後の実施となります

集団「女性がん検診」追加実施のお知らせ

詳しくは☎健康増進課☎786-1855

	子宮	乳
検 診 日	12月12日(火)・18日(月)	
受付時間	①9時から ②9時40分から ③10時40分から	
と ころ	保健センター	
対 象 (R6.3.31時点の年齢)	20歳以上の市民	40歳以上の市民
費 用	各800円	
検診内容	問診・視診・頸部細胞診	問診・マンモグラフィ
受診 できない人	●自覚症状がある。(医療機関を受診) ●子宮がんの治療をしたことがある。(通院が終了し、主治医から「今後は市の検診を受診するように」と言われた人は可) ●昨年度・今年度に、子宮がん検診を受診した。 ●生理中・生理後2日以内である。 ●妊娠中・妊娠の可能性がある。 ●自力で立ってられない、介助がないと動けない、(認知症などで)指示どおり動けない。 ●子宮全摘出手術をした。	●自覚症状がある。(医療機関を受診) ●乳がんの治療をしたことがある。(通院が終了し、主治医から「今後は市の検診を受診するように」と言われた人は可) ●昨年度・今年度に、乳がん検診を受診した。 ●妊娠中・妊娠の可能性がある。 ●授乳中・断乳後6か月未満である。 ●豊胸手術を受けたことがある。 ●1年以内に乳房の手術を受けた。または、上半身の傷・骨折が未完治。 ●CVポート、水頭症 V-P シャント、シリコンが前胸部に入っている。 ●ペースメーカーを装着している。 ●自力で立ってられない、介助がないと動けない、(認知症などで)指示どおり動けない。
申 込 み	【先着順】11月9日(休)午前9時から、電話で、健康増進課へ。 ※検診日と受付時間を決めてメモを準備してから電話してください。	
注意事項	・受付時間内の来所をお願いします。早めに来ても受付できません。 ・発熱や体調不良がある場合の来所は、ご遠慮ください。	
当日の持ち物	マスク着用、保険証、検診費用、バスタオル、鉛筆、消しゴム、生理用ナプキン(子宮検診のみ)、髪が長い場合は髪留め(乳検診のみ)、無料クーポン券(対象者のみ)、生活保護受給者証(生活保護受給者)	
当日の服装	スカートまたは着脱しやすい服装	着脱しやすい服装 (ワンピース、アクセサリー不可)



桶川市公式YouTube チャンネル登録をお願いします

桶川市では、YouTubeを活用し、動画を使った情報発信をしています。「チャンネル登録」をすると新しい動画が公開されたときに通知を受け取ることができます。



チャンネル名 ▶ 桶川市チャンネル
YouTubeハンドル ▶ @okegawacity

※「桶川市動画（YouTube）チャンネル利用規約」に同意のうえ、視聴してください。
※視聴は無料ですが、通信費用は利用者負担となります。
※情報発信専用チャンネルとして運用しています。

帯状疱疹の予防接種費用の一部を助成します

詳しくは☎健康増進課☎786-1855

帯状疱疹とは、水ぶくれを伴う赤い発疹が体の左右どちらかに帯状に現れる病気です。強い痛みなどにより日常生活が制限されることもあります。免疫力の低下により体内に潜んでいる水ぼうそうウイルスが再び活性化することで発症すると言われています。

対 象▶ 接種を希望する50歳以上の市民 ※過去、帯状疱疹になったことがある人も可(主治医とご相談ください)

ワクチンの種類▶ 「製品名 ビケン」、「製品名 シングリックス」

※帯状疱疹ワクチンは2種類あります。接種方法や回数などに違いがあるので、必ず、医療機関に相談のうえ、接種してください。

※同一ワクチンを規定回数接種することになります。

助成回数▶ ビケン1回、またはシングリックス2回(2回目は、2～6か月の間隔をあける)

※生涯で一方のみを一度限り助成

助 成 額▶ 1回の接種につき、4,000円

助成方法▶ 市内の実施医療機関に予約後、健康保険証など(年齢と住所が確認できるもの)を持参のうえ来院し、助成額を差し引いた額を支払ってください。

実施医療機関▶

医療機関名	所 在 地	電話番号
朝日内科歯科医院	朝日3-14-10	774-9385
いけだファミリークリニック桶川	坂田東2-3-1 フレスポ桶川	788-1167
大谷記念病院	加納字宮ノ脇2216	728-2411
おかべ耳鼻咽喉科医院	北1-22-9	772-3492
桶川医療クリニック	若宮1-5-2 パトリア桶川4階	786-5200
桶川K.N.クリニック	若宮1-1-7 2階	787-7715
桶川中央クリニック	若宮2-2-22	786-6628
桶川日出谷診療所	下日出谷西3-3-4	786-7715
川田谷クリニック	川田谷3560-2	787-2531
神崎皮フ科クリニック	南1-3-14 1階	778-3911
蔵田医院	寿1-3-8	771-1446
栗原クリニック	鴨川12-8-4	786-2168
小島医院	東1-2-17	771-1212
埼玉県央病院	坂田1726	776-0022
坂部医院	東1-3-26	771-1055
鈴木内科医院	川田谷5828-1	787-3000
田中胃腸医院	北1-10-13	771-1037
豊田医院	坂田東3-26-13	728-2377
なかた呼吸器科内科クリニック(★)	倉田字西荻窪台255-5	729-2811
原田耳鼻咽喉科医院	若宮1-7-19 パークサイド若宮101	787-5616
ベニバナファミリークリニック	下日出谷954-5	787-0002
ゆげクリニック	朝日1-27-7	777-3000
渡辺医院	若宮1-6-39	787-2181

(★) シングリックスのみ

＜広告＞

北里大学メディカルセンター市民講座

日 時 11月18日(土) 13:00～14:30 (開場12:30)

場 所 北里大学メディカルセンター 南館2階 AB会議室

テ ー マ 糖尿病について考えよう!

講 師 高田 哲秀(内分泌代謝内科部長) 平賀 愛子(糖尿病看護認定看護師)

問い合わせ 北里大学メディカルセンター総務課(北本市荒井6-100) ☎048-593-1212 (代表)

後援/北本市、桶川市、鴻巣市、各市老人クラブ連合会 ※人間ドックのご予約・ご相談随時受け付けております。(健康管理センター)

参加費無料

駐車場無料

申し込み不要



お子さんの予防接種はお済みですか

詳しくは☎健康増進課☎786-1855

予防接種のスケジュールは、感染症にかかりやすい年齢をもとに決められています。お子さんの健やかな成長のために、予防接種は遅らせず、規定の接種期間内で受けましょう。

規定の接種期間を過ぎた場合は、費用は有料となります。

ワクチン	規定の接種期間	予診票
麻しん風しん 混合(MR)第2期	小学校就学前年度のお子さん (平成29年4月2日～平成30年4月1日生)	お子さんが生後2か月くらいに送付
2種混合(DT) 第2期	11～13歳未満のお子さん	お子さんが小学校6年生の時に学校経由で配布
日本脳炎 第2期	1期を終了している 9～13歳未満のお子さん	お子さんが小学校4年生の時に学校経由で配布
子宮頸がん	小学校6年生から高校1年生相当の女子 (平成19年4月2日～平成24年4月1日生)	お子さんが小学校6年生の時に学校経由で配布

母子健康手帳を確認し、済ませてない予防接種がある場合は、体調の良い時に早めに受けましょう。「済ませているか不明」「予診票がない」「受ける順番がわからない」など、不明な場合は、健康増進課(☎786-1855)へ問合せてください。

平成9年度～18年度生まれの女性も、令和6年度末まで、子宮頸がんワクチンを接種することができます。



健康診査・検診はお済みですか？

詳しくは☎

各種健康診査・検診は、11月30日(木)までです。

自身の健康管理のため、この機会に受診しましょう。

①について

保険年金課☎788-4941

②～⑤について

健康増進課☎786-1855

⑥について

高齢介護課☎788-4938

①国保加入者の特定健康診査(40歳以上)、
後期加入者の健康診査
→対象者には6月に受診券を送付しています。

②肝炎ウイルス検診(40歳以上)
※過去に受けていない人

③個別大腸がん検診(40歳以上)
※集団大腸がん検診を受ける人は対象外

④前立腺がん検診(50歳～74歳の偶数年齢の男性)

⑤胸部レントゲン検査(65歳以上)
※集団肺がん検診を受ける人は対象外

⑥脳健康度検診(70・75歳)
→対象者には6月に受診券を送付しています。

※①～⑤の対象年齢は令和6年3月31日時点、⑥は令和6年4月1日時点の年齢です。

※各種健康診査・検診は年度内1回限りです。

申込み▶受診を希望の人は、直接、実施医療機関へ。

Let'sトライウォーキング (東側7km)

3p

とき▼11月26日(日)午前8時に駅西口公園噴水前集合、11時30分頃解散予定

コース▼駅西口公園噴水前→稲荷神社→坂田弁天公園→わんぱく村→坂田谷津谷遺跡公園→駅西口公園

対象▼市内在住の人

定員▼30人【先着順】

費用▼100円(保険代) ※当日集金持ち物▼飲み物、雨具、ウォーキングに適した服装、履きなれた靴

主催▼桶川市健康づくり市民会議ウォーキング部会

申込み▼11月6日(月)午前9時～17日(金)に、電話(☎786・1855)または直接、健康増進課へ。

※持病のある人は、主治医に相談のうえ、申し込みください。

11月の献血バス

とき▼11月3日(金・祝)午前9時30分～午後3時30分

ところ▼桶川小学校

主催▼桶川ロータリークラブ

詳しくは☎健康増進課

☎786・1855

無料・匿名でHIV・性感染症 検査を行っています

とき▼毎月第3月曜日(HIV検査のみ、結果は1時間程度で判明)第4火曜日(HIV、クラミジア、梅毒、B型・C型肝炎検査、結果は翌週水曜日以降に手渡し)

ところ▼鴻巣保健所

申込み▼事前に予約し、直接、鴻巣保健所へ。

詳しくは☎鴻巣保健所 ☎048・541・0249 (音声ガイダンス1番)

シニアカフェ

～みんなで楽しく脳トレ・軽食づくり～

3p

献立▼お手軽キーマカレー、鶏むね肉のサラダ、フルーツヨーグルト
とき▼11月29日(水)午前10時～午後1時頃

ところ▼保健センター

対象▼市民 定員▼16人【先着順】

費用▼300円(食料費、保険代)

持ち物▼マスク、飲み物、筆記用具、エプロン、三角巾、ふきん、手拭きタオル、台ふきん

主催▼桶川市食生活改善推進員協議会

申込み▼11月6日(月)午前9時～11月20日(月)午後5時に、電話(☎786・1855)で、健康増進課へ。

健康づくり 幸せづくり

甲状腺の異常について

甲状腺は首の前面・喉仏の下にある蝶のような形をした臓器で、体の新陳代謝を促進している重要な二種類の甲状腺ホルモン(T4とT3)を分泌しています。甲状腺の病気にはそのホルモンの分泌異常と腫瘍性疾患があります。ホルモンの産生が多くなることを甲状腺機能亢進症といい、その代表がバセドウ病です。逆にホルモン分泌が少なくなることを甲状腺機能低下症といい、その代表が橋本病です。バセドウ病では甲状腺は大きくなり(甲状腺腫)、目が内側から押し出されるように見える(眼球突出)、脈が速くなる(頻脈)が特徴ですが、新陳代謝の亢進により体重減少、発汗、手の震え、不整脈などもみられます。自律神経失調症や更年期障害と間違えられることがあります。

橋本病で機能低下症になりますと甲状腺が大きくなり、全身の代謝が低下することにより無気力、疲

れやすさ、全身のむくみ、寒がり、体重増加、便秘、かすれ声などが生じます。うつ病や認知症と間違われることもあります。いずれも自己免疫疾患で女性に多いのが特徴ですが、原因は不明です。正確に診断するために甲状腺ホルモンと脳下垂体から分泌される甲状腺刺激ホルモン(TSH)を測定する必要があります。バセドウ病と橋本病の診断には甲状腺自己抗体を測定します。いずれも血液検査で分かりますのでかかりつけ医にご相談してください。甲状腺の腫瘍性疾患については血液検査では分かりませんので画像検査、特に超音波検査をする必要があります。甲状腺ホルモンの主原料は海藻類に含まれるヨウ素(ヨード)です。必要なヨウ素は取らなければなりません。ヨウ素の多い昆布を毎日食べ過ぎたり、ヨウ素含有のうがい薬を多用すると、甲状腺ホルモンが作られなくなり甲状腺機能低下症となることがありますので注意が必要です。

甲状腺は触れないのが正常ですので触れば大きいのでかかりつけ医にご相談して下さい。

【(一社)桶川北本伊奈地区医師会】